



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日  
東・名

上場会社名 株式会社サガミチェーン 上場取引所  
 コード番号 9900 URL http://www.sagami.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 敏行  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 伊垣 政利 (TEL) 052-771-2126  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,079	2.9	595	148.2	624	126.9	388	196.4
27年3月期第2四半期	12,708	29.0	239	△27.0	275	△20.2	131	△58.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 444百万円(179.0%) 27年3月期第2四半期 159百万円(△56.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	14.67	—
27年3月期第2四半期	5.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	18,785	13,510	71.9
27年3月期	17,978	11,443	63.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,510百万円 27年3月期 11,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,300	3.8	750	29.4	800	21.2	510	11.3	19.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	26,501,784株	27年3月期	24,972,784株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	14,278株	27年3月期	12,629株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	26,480,015株	27年3月期2Q	24,963,856株

(注) 平成27年4月2日を払込期日とする第三者割当増資により普通株式1,529,000株を発行しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策による下支え効果もあり、企業業績や雇用・所得環境が改善傾向にある等、緩やかな回復基調が続いていますが、物価上昇に伴う実質賃金の低下等の影響もあり、個人消費の回復には至っていません。

外食産業につきましても、景気回復と連動する形で緩やかに外食支出は回復してきていますが、円安による原材料費の値上がりや、労働需給の逼迫による人件費の上昇、物価高による消費者の根強い節約志向等の影響、更には、中食需要の高まりを受け、小売業を巻き込んでの食市場の争奪戦となっており、依然として厳しい経営環境が続いています。

このような環境のもと当社グループは、お客様起点思考の視座をグループ全社で堅持しながら、店舗の改革を進めると共に、①ビジョン“No.1 Noodle Restaurant Company”の共有、②改革の継続(意識改革・制度改革・組織改革)、③営業利益率重視の経営、④グループ経営の強化を柱に取り組んでまいりました。

(各事業部門)

## (a) 和食麺類部門

和食麺類部門では、当社主力業態である和食麺処「サガミ」において、全店販売促進企画として「お客様大感謝祭」を1回、「料理フェア」を4回実施したほか、愛知県・三重県・岐阜県・静岡県・富山県・奈良県・滋賀県で「こだわりテレビCM」を3回放映いたしました。これにより既存店客数は前年同一期間に対して1.6%増、客単価が前年同一期間に対して3.2%増となり、既存店売上高は前年同一期間に対して4.8%増となりました。

なお、当第2四半期末の店舗数は128店舗であります。

## (b) 味の民芸部門

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を6回実施したほか、「スピードくじ企画」を6回実施いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み56店舗であります。

## (c) どんどん庵部門

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「どんどん祭」を1回実施したほか、「料理フェア」を4回実施いたしました。

店舗関係では、「どんどん庵 岡崎大前店」(7月)を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み39店舗であります。

## (d) その他の部門

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」において「お客様感謝企画」を1回実施したほか、「料理フェア」を3回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「割引券配布企画」を4回実施いたしました。

店舗関係では、「盛賀美 青山店」を「さがみ 青山店」(4月)に業態変更し、インドネシア ジャカルタのイオンモールBSD CITYに「SAGAMI イオンモールBSD CITY店」(5月)を出店いたしました。一方で、「水山 土岐プレミアムアウトレット店」(5月)、「あいそ家 半田店」(8月)、「JINJIN ecute大宮店」(8月)、「上海盛賀美 延安西路店」(9月)を閉鎖いたしました。

また、期間限定ではありますがイタリア ミラノ国際博覧会(5月1日から10月31日まで開催)に参加し、日本館のフードコートに出店いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数は46店舗であります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,079百万円、営業利益は595百万円、経常利益は624百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は388百万円となり、当第2四半期末のグループ店舗数は269店舗であります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、18,785百万円と前連結会計年度末比806百万円の増加となりました。流動資産は前連結会計年度末比700百万円増加し5,043百万円、固定資産は105百万円増加し13,741百万円、流動負債は前連結会計年度末比913百万円減少し3,075百万円、固定負債は347百万円減少し2,199百万円、純資産は2,067百万円増加し13,510百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月2日に公表いたしました業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,307,915	3,831,330
受取手形及び売掛金	165,743	215,621
有価証券	20,343	20,348
商品及び製品	103,374	104,810
原材料及び貯蔵品	226,830	255,464
繰延税金資産	176,620	186,997
その他	343,153	430,196
貸倒引当金	△809	△809
流動資産合計	4,343,171	5,043,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,880,690	1,839,480
機械装置及び運搬具(純額)	209,458	429,340
土地	6,646,273	6,646,273
その他(純額)	332,931	230,031
有形固定資産合計	9,069,354	9,145,126
無形固定資産		
のれん	917,582	855,598
その他	137,634	148,365
無形固定資産合計	1,055,216	1,003,964
投資その他の資産		
投資有価証券	1,261,498	1,441,048
長期貸付金	186,364	159,911
差入保証金	1,914,709	1,868,163
繰延税金資産	6,324	3,148
その他	150,663	128,283
貸倒引当金	△8,450	△8,450
投資その他の資産合計	3,511,110	3,592,104
固定資産合計	13,635,681	13,741,195
資産合計	17,978,853	18,785,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	668,746	616,295
短期借入金	600,000	61,225
1年内返済予定の長期借入金	707,012	630,028
未払金	1,367,383	953,089
未払法人税等	100,522	159,317
賞与引当金	127,616	131,469
店舗閉鎖損失引当金	8,836	5,995
その他	408,786	517,908
流動負債合計	3,988,904	3,075,327
固定負債		
長期借入金	1,555,392	1,259,628
長期未払金	345,119	310,165
退職給付に係る負債	6,285	6,572
資産除去債務	404,370	402,529
長期預り保証金	87,588	86,149
その他	147,436	134,017
固定負債合計	2,546,192	2,199,061
負債合計	6,535,096	5,274,389
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,303,521	7,178,109
資本剰余金	3,405,791	4,280,379
利益剰余金	1,458,077	1,721,797
自己株式	△11,607	△13,704
株主資本合計	11,155,783	13,166,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218,200	276,523
為替換算調整勘定	69,145	67,660
その他の包括利益累計額合計	287,346	344,183
非支配株主持分	626	—
純資産合計	11,443,756	13,510,765
負債純資産合計	17,978,853	18,785,154



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,708,565	13,079,793
売上原価	3,876,453	4,029,259
売上総利益	8,832,112	9,050,533
販売費及び一般管理費	8,592,179	8,455,049
営業利益	239,932	595,484
営業外収益		
受取利息	3,211	2,364
受取配当金	16,317	16,673
為替差益	11,250	7,121
雑収入	21,511	17,354
営業外収益合計	52,291	43,513
営業外費用		
支払利息	10,905	6,180
株式交付費	—	6,122
雑損失	6,182	2,505
営業外費用合計	17,087	14,808
経常利益	275,135	624,189
特別利益		
固定資産売却益	1	300
その他	—	265
特別利益合計	1	565
特別損失		
固定資産除却損	31,078	15,547
減損損失	38,852	119,277
その他	4,920	790
特別損失合計	74,852	135,615
税金等調整前四半期純利益	200,284	489,139
法人税、住民税及び事業税	61,703	115,550
法人税等調整額	9,831	△14,220
法人税等合計	71,534	101,329
四半期純利益	128,749	387,810
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,344	△710
親会社株主に帰属する四半期純利益	131,093	388,520

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	128,749	387,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,149	58,322
為替換算調整勘定	△22,475	△1,402
その他の包括利益合計	30,673	56,920
四半期包括利益	159,423	444,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,180	445,357
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,756	△626

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	200,284	489,139
減価償却費	234,888	243,566
減損損失	38,852	119,277
のれん償却額	50,976	61,984
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,269	-
為替差損益(△は益)	△12,007	△7,121
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,398	3,853
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△282,761	286
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△14,665	△2,841
受取利息及び受取配当金	△19,528	△19,037
支払利息	10,905	6,180
株式交付費	-	6,122
固定資産売却損益(△は益)	△1	256
固定資産除却損	31,078	15,622
売上債権の増減額(△は増加)	18,456	△49,877
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,332	△30,070
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,287	△52,451
未払金の増減額(△は減少)	171,738	△163,291
その他	8,478	△279,697
小計	375,409	341,901
利息及び配当金の受取額	17,408	17,500
利息の支払額	△10,796	△6,008
法人税等の支払額	△147,856	△46,020
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,165	307,373
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△400,864	△410,608
有形固定資産の売却による収入	53,035	601
投資有価証券の取得による支出	-	△119,101
投資有価証券の売却による収入	-	2,442
差入保証金の差入による支出	△16,629	△1,902
差入保証金の回収による収入	79,582	48,434
その他	13,483	10,843
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,392	△469,290
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△160,000	△538,775
長期借入れによる収入	500,000	-
長期借入金の返済による支出	△427,162	△372,748
株式の発行による収入	-	1,743,054
自己株式の取得による支出	△3,602	△2,097
配当金の支払額	△124,827	△124,291
リース債務の返済による支出	△27,332	△25,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242,923	679,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,468	5,718
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△290,618	523,419
現金及び現金同等物の期首残高	3,413,547	3,298,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,122,928	3,821,678

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月26日 定時株主総会	普通株式	124,827	5.00	平成26年3月31日	平成26年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月25日 定時株主総会	普通株式	124,800	5.00	平成27年3月31日	平成27年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は平成27年4月2日付で、アサヒビール(株) 昭和産業(株) (株)愛知銀行 ヤマモリ(株) 旭川駅立売(株) 金印物産(株)から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が874,588千円、資本準備金が874,588千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が7,178,109千円、資本剰余金が4,280,379千円となっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループの事業セグメントは、「外食事業」のみであり、その他の事業セグメントは重要性が乏しいため、記載を省略しております。